

平成 23 年 3 月 3 日
沖縄電力株式会社

南大東可倒式風力発電設備の営業運転開始について

当社は、低炭素社会実現に向けた二酸化炭素排出量抑制策および離島発電所の燃料コスト低減策として可倒式風力発電設備を南大東島に 2 基建設しておりましたが、2 月 28 日(月)に営業運転を開始しました。

当社はこれまで、地球温暖化対策、離島発電所燃料費低減の観点から風力や太陽光による新エネルギー発電設備を自家用発電設備として導入してまいりましたが、当該設備は、当社初の電気事業用風力発電設備となります。

可倒式風力発電設備の導入は昨年度の波照間島に次いで 2 地点目であり、また当該設備は台風などの強風を避けることができる設計となっており、強風対策としての強度レベルの向上、強風による被害の復旧費用増大及び島嶼地域ゆえの復旧期間長期化などの課題を解決することが期待されております。

なお、本事業は、国の補助事業「平成 21 年度、平成 22 年度新エネルギー等事業者支援対策事業」にて実施したものです。

添付：南大東島と可倒式風力発電設備の概要

以上

南大東島と可倒式風力発電設備の概要

○南大東島の概要

1. 概要：沖縄本島の東、約 400km に浮かぶ南北からなる太平洋上の島。
台風の常襲地域でもある。
2. 面積：30.57km²
3. 人口：1292 人（平成 22 年 3 月 1 日現在）
4. 世帯数：609 世帯（平成 22 年 3 月 1 日現在）
5. 最大電力：2,083kW（平成 17 年）
6. 発電設備：300kW×2 基
（ディーゼル）500kW×1 基
750kW×1 基
790kW×1 基
1,000kW×1 基



可倒式風力発電所

○可倒式風力発電設備の概要

1. 製造メーカー／国名：ベルニエ／フランス
2. 定格出力：245kW
3. 設置台数：2 基
4. 定格・起動・停止風速：13m/s・4m/s・20m/s
5. ブレード枚数／直径：2 枚／32m
6. ハブ高さ：38m



写真 1 風車全景



写真 2 風車傾倒時